

各 位

平成19年1月30日
東京都港区元赤坂一丁目5番8号
株式会社 WOWOW
代表取締役社長 廣瀬 敏雄
(コード番号: 4839)
問合せ先 IR広報局長 高見澤尚樹
TEL03(5414)8090

平成19年3月期（2006年度）第3四半期業績状況のお知らせ

弊社の平成19年3月期（2006年度）第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）業績状況が確定いたしましたので、お知らせいたします。

詳細は別紙の通りです。

平成19年3月期（2006年度）第3四半期 業績状況に関するご説明

① 平成19年3月期（2006年度）第3四半期加入状況

- a. 平成18年12月1日に九州などでの放送開始を受け、地上デジタル放送が日本全国で開始されました。同年12月20日には、BSデジタル放送の普及数も2000万を超え、薄型デジタルテレビやデジタルビデオレコーダーなど、デジタル放送の受信機器は好調な需要を続けております。
このような環境の中、当社グループの当第3四半期の加入推進は、各機器に同梱されているB-CASカードに搭載されたWOWOWのプレビュー機能を活かした「7日間お試し視聴」サービスを、このカードの普及増加に伴い訴求することに注力するとともに、10月からは加入料・視聴料1か月分を合わせた「980円キャンペーン」を開始いたしました。デジタル放送受信機器の需要拡大に併せて、主に電気店店頭において各メーカーとのタイアップを行うなど、ハイビジョン&5.1チャンネル・サラウンド・ステレオ番組を大きくアピールし、“WOWOWに加入することの良さ”を訴求しました。番組では、引き続き開局15周年を記念する特別番組やオリジナル制作番組などを中心に、高画質・高音質、マルチチャンネル編成などデジタルWOWOWの魅力を訴求いたしました。
- b. その結果、当期の新規加入者数は、397,818名（前年同期比90.9%増、内BSデジタル295,978名）、解約者数は325,415名（同22.6%増、内BSデジタル150,180名）となり、新規加入者数から解約者数を差し引きました正味加入者数は72,403名の増加（前年同期に比べ129,504名改善）となりました。BSアナログ契約からBSデジタル契約への移行者は119,765名（前年同期比8.2%増）となり、当期末の累計正味加入者数は2,454,746名（同2.1%増、内デジタル1,098,258名）という結果となりました。
- c. デジタル加入者が前年同期に比べ327,270名増加し、平成18年10月21日に累計加入者が100万人を突破いたしました。全加入者数に占める割合が32.1%から44.7%となり、更にデジタル化が進展いたしました。

② 平成19年3月期（2006年度）第3四半期業績状況

- a. 当第3四半期連結会計期間における営業収益は496億84百万円と、前年同期に比べ15億78百万円（3.3%）の増収となりました。営業費用は468億50百万円と前年同期に比べ14億14百万円の増加となりました。これは、加入獲得の為に積極的なコスト投下等によるものです。その結果、営業利益は28億33百万円と、前年同期に比べ1億63百万円（6.1%）の増益となりました。営業外損益では、為替差益が5億67百万円と前年同期に比べ3億円増加したこと等により、経常利益は35億22百万円と、前年同期に比べ14億96百万円（73.8%）の増益となりました。しかしながら特別損益におきまして、貸倒引当金繰入額等の特別損失の計上があり、四半期純利益は16億78百万円と、前年同期に比べ64百万円（4.0%）の増益となりました。
- b. 単体の当第3四半期の業績は、営業収益は460億2百万円と、前年同期に比べ1億52百万円（0.3%）の減収となりました。営業費用は442億15百万円と前年同期に比べ5億98百万円（1.4%）の増加となりました。これは、連結と同様、加入獲得の為に積極的なコスト投下等によるものです。その結果、営業利益は17億87百万円と、前年同期に比べ7億50百万円（29.6%）の減益となりました。また、営業外損益におきまして、為替差益の改善等により、経常利益は24億11百万円と、前年同期に比べ3億51百万円（12.7%）の減益となりました。特別損益は前年同期に比べ1億73百万円改善されました。

が、四半期純利益は11億27百万円と、前年同期に比べ1億78百万円(13.6%)の減益となりました。

③ 平成19年3月期(2006年度)通期予想

- a. 平成19年3月期(2006年度)通期の加入者数は、デジタル受信機器の好調な需要拡大という市場環境の下、「7日間お試し視聴」という営業施策を中心として、更なるデジタル加入契約の獲得に注力してまいります。その結果、年度末における累計正味加入者の予想数を、平成18年11月14日発表の業績予想通り、243万名を見込んでおります。
- b. 連結の通期決算予想に関しましては、平成18年11月14日発表の業績予想通り、営業収益について668億円、営業利益29億円、経常利益38億円、当期純利益20億円を見込んでおります。また単体についても平成18年11月14日発表の業績予想通り、営業収益618億円、営業利益20億円、経常利益27億円、当期純利益14億70百万円を見込んでおります。

株式会社WOWOW 代表取締役社長 廣瀬 敏雄

平成19年3月期(2006年度)第3四半期業績概況表

平成19年1月30日

株式会社 WOWOW

1. 加入者状況

(単位:名)

項 目	平成18年10月1日～12月31日迄			平成19年3月期第3四半期			平成19年3月期(予想)		
	実績	前年同期 実績	前年比	実績	前年同期 実績	前年比	予 想	前年度 実績	前年比
新規加入者数	195,457	72,971	267.9%	397,818	208,348	190.9%	—	285,683	—
解約者数	129,390	85,580	151.2%	325,415	265,449	122.6%	—	364,490	—
正味加入者数	66,067	△12,609	—	72,403	△57,101	—	—	△78,807	—
累計正味加入者数	⇒			2,454,746	2,404,049	102.1%	2,430,000	2,382,343	102.0%
(内、アナログ)	⇒			1,356,488	1,633,061	83.1%	1,260,000	1,549,648	81.3%
(デジタル)	⇒			1,098,258	770,988	142.4%	1,170,000	832,695	140.5%

2. 連結決算

(単位:百万円)

項 目	平成18年10月1日～12月31日迄				平成19年3月期第3四半期				平成19年3月期(予想)			
	実績	収入比	前年同期 実績	前年比	実績	収入比	前年同期 実績	前年比	予 想	収入比	前年度実績	前年比
営業収益	16,370	100.0%	16,103	101.7%	49,684	100.0%	48,105	103.3%	66,800	100.0%	64,113	104.2%
営業利益	792	4.8%	955	83.0%	2,833	5.7%	2,669	106.1%	2,900	4.3%	2,518	115.2%
経常利益	1,006	6.1%	1,152	87.3%	3,522	7.1%	2,026	173.8%	3,800	5.7%	2,346	162.0%
当期純利益	285	1.7%	1,079	26.5%	1,678	3.4%	1,614	104.0%	2,000	3.0%	1,815	110.2%

3. 単体決算

(単位:百万円)

項 目	平成18年10月1日～12月31日迄				平成19年3月期第3四半期				平成19年3月期(予想)			
	実績	収入比	前年同期 実績	前年比	実績	収入比	前年同期 実績	前年比	予 想	収入比	前年度実績	前年比
営業収益	15,116	100.0%	15,429	98.0%	46,002	100.0%	46,155	99.7%	61,800	100.0%	61,366	100.7%
営業利益	317	2.1%	841	37.7%	1,787	3.9%	2,538	70.4%	2,000	3.2%	2,243	89.2%
経常利益	512	3.4%	1,014	50.5%	2,411	5.2%	2,762	87.3%	2,700	4.4%	2,668	101.2%
当期純利益	52	0.3%	569	9.2%	1,127	2.5%	1,306	86.4%	1,470	2.4%	1,440	102.1%